

文教キャンパス総合体育館で 新型コロナワクチン 職域接種

2021.7.13



長崎大学では令和3年7月13日から新型コロナワクチンの職域接種が、文教キャンパス総合体育館にて実施されました。長崎大学の学生・教職員と、長崎大学周辺大学、県内企業などの接種希望者にワクチン接種（モデルナ社製ワクチン）が行われました。10月22日時点では学内接種率は73.8%（7月13日以降、他接種会場等で接種している者は含んでいない）となりました。

情報データ 2021.6.11 科学部棟が完成

令和2年度より、情報データ科学部棟の整備（旧教育学部本館の改修）が進められていましたが、6月11日に河野学長直筆の館銘板を上掲し完了しました。情報データ科学部棟には、学部長室（会議室）、教員室、研究室、リフレッシュスペース及びオープンラボが設置されています。リフレッシュスペースは、学生の休憩スペースとしての利用の他、教員や学生が歓談しながらの打ち合わせ・ミーティング等に利用することを想定しています。



下村脩博士の 2021.10.21 胸像除幕式を開催

薬学部では、2021年10月21日、薬学部玄関ホールにおいて下村脩博士の胸像除幕式を執り行いました。

下村脩博士は、薬学部の前身である長崎医科大学附属薬学専門部を1951年に卒業された先輩であり、長崎大学薬学部、名古屋大学薬学部を経て、アメリカで「オワンクラゲ」が光を発することを研究され、その「光る仕組み」を解明したことにより、2008年にノーベル化学賞を受賞されました。

その下村博士の功績を称え、後世に伝えるため、薬学部同窓生等から寄付を募り、博士の胸像を製作したものです。



情報データ 科学部設置 2020.4.1

情報データ科学部はデータ科学及び情報科学を教育・研究する長崎大学の10番目の学部として設置されました。国内では数少ないデータ科学（Data Science）と情報科学（Information Science）の両方が学べる学部で、情報抽出から意思決定までの一連の手順をAI、機械学習、数学、統計学などの「数理モデル」に基づき提案し、さらにその成果を、情報技術（IT）を用いてソフトウェア・ハードウェアといった「モノ」として社会に還元する一連の知識・技術を身につけます。

長崎大学「Planetary Health」の 実現に着手 ロゴマークも決定! 2020.4.10

長崎大学では、プラネタリーヘルスとは「地球の健康」を支え続けるために有効な「答え（解決策）」を探求し、私たち自身の意識変容、行動変容を促す取り組みのことだと考えています。その探求は、地球上の生態系や社会のあるべき最適な姿を模索することであり、科学の視点と、市民・企業・行政などの多様な視点を重ねて行われることが必要不可欠です。

そのため本学では、特定の学部や専門性、学内外といった枠組みにとらわれることなく、地球と将来世代のためにさらに新しい「知」を創出し、提案することに挑戦していきます。

この取り組みに多くの方が賛同し行動していただくことを目的に、各種広報やPRに活用するためのロゴデザインを公募し、グラフィックデザイナーの筒井 亜優美 様のデザインに決定しました。

コンセプト：長崎大学の歴史と英知×新たな時代の挑戦⇒伝統を抱えながら現代的でスタイリッシュなデザイン



新型コロナウイルスの集団感染が発生したクルーズ船 「コスタ・アトランチカ号」が無事に出港 2020.4.20

2020年4月20日、長崎市に停泊していたクルーズ船「コスタ・アトランチカ号」にて新型コロナウイルス感染者が確認され、出港までの期間に合計149名の陽性者が出ました。しかし、多くの関係者の尽力により、1人も死者を出すことなく、終息を迎えられ、5月31日に長崎市を出港しました。今回のクルーズ船対応にあたっては、本学がキャンボンメディカルシステムズと共同開発した蛍光LAMP法を活用して、約620名の乗組員に対する検査を4日間実施したほか、本学が富士通と共同開発したアプリの活用により多数の乗組員の健康管理を行うことで、地域への感染拡大を防止することができました。

齋藤寛元長崎大学長 逝去 2019.8.14

元長崎大学長である齋藤寛長崎大学名誉教授が、2019年8月14日にご逝去されました。享年82歳でした。齋藤先生は、昭和58年12月に長崎大学医学部教授に就任され、平成10年10月から平成14年3月まで医学部長を、平成14年10月から平成20年10月まで第13代長崎大学長を務められました。長年にわたって医学教育に精進されとともに、研究面においては、主として衛生学及び環境保健分野で優れた業績を挙げられました。



キャリアセンター設置 2019.10.1

2019年10月1日に、全学部学生を対象とした総合的なキャリア支援のさらなる充実を目指す「キャリアセンター」を設置しました。このセンターでは、社会で幅広く適用する能力を育て、自己形成を促すための活動を行うことで、学生のキャリア選択の幅を広げ、障害にわたるキャリア形成を支援していきます。キャリアセンターは文教キャンパスの「学生会館1階」に開設しています。

新・長崎丸 竣工 2018.3.26

32年間活躍した三代目長崎丸に代わり、四代目長崎丸が建造されました。四代目には、最先端の設備が備わっており、三代目が東日本大震災の際に被災地に赴き支援活動を行った経験から、支援物資の輸送に配慮した設備も付加されています。コンセプトは、「東シナ海の水産・海洋科学をリードする国際洋上キャンパス」。水産学部生や他学部生のみならず、国内外の他大学の学生にも乗船してもらい、共に水産学、海洋学を探究する場を目指しています。

